

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 金チオリンゴ酸ナトリウム(GST)の使用実態と有用性の調査

[研究責任者] リウマチ科 野木真一

[研究の背景]

関節リウマチ治療(RA)において金チオリンゴ酸ナトリウム(GST)は古典的抗リウマチ薬ですが生物学的製剤やJAK阻害薬など最先端の薬剤が登場する現代でも有用な例がみられ少ないながらも継続使用されております。そこでGSTを使用している実態を調査し、どういった方で有効性を示しているか検討することで今後のリウマチ治療の選択肢や臨床経過を検討します。

[研究の目的]

金チオリンゴ酸ナトリウム(GST)の使用実態と有用性を調査することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

関節リウマチの患者さんで、当院にて治療を受けた方

●研究期間： 2024年10月25日から2026年3月31日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、エコー所見など）
検体の利用はありません

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

リウマチ科 医長 野木真一

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314